

科 目		必・選	担 当 教 員		学年・学科			単位数	授 業 形 態				
英語総合 Comprehensive English		必	吉田芳弘		3 年生 環境都市工学科			2	通年 週 2 時間				
授業概要		徹底的に読む！（学生各自が予習してきたテキストの内容を、授業で確認する。） テキストにある転用可能な文を暗記する。（小テストで確認する。）											
到達目標		様々な種類のテキストに対応できるリーディングスキルを修得する。 実用英検準 2 級で必要とされる長文読解力のほぼ全て、英検 2 級で必要とされるその 7 割程度を身に付けることを目指す。											
評価方法		4回の定期試験(70%)および授業中の小テスト(30%)で評価する。											
教科書等		Reading Expert 2（成美堂）											
内 容									学習・教育目標				
第 1 週	授業ガイダンス、英語の歌を覚える							D					
第 2 週	Lesson 1 Men Are From Mars, Women Are From Venus							D					
第 3 週	Lesson 1 Men Are From Mars, Women Are From Venus							D					
第 4 週	Lesson 2 Chocolate							D					
第 5 週	Lesson 2 Chocolate							D					
第 6 週	英語の歌を覚える							D					
第 7 週	Lesson 3 Product Placement							D					
第 8 週	Lesson 3 Product Placement							D					
第 9 週	定期試験の返却と解説、英語の歌を覚える							D					
第 1 0 週	Lesson 4 Fart Tax							D					
第 1 1 週	Lesson 4 Fart Tax							D					
第 1 2 週	Lesson 5 Letter From An Iranian Girl							D					
第 1 3 週	Lesson 5 Letter From An Iranian Girl							D					
第 1 4 週	Lesson 6 Blogs							D					
第 1 5 週	Lesson 6 Blogs							D					
第 1 6 週	定期試験の返却と解説、英語の歌を覚える							D					
第 1 7 週	Lesson 7 The Placebo Effect							D					
第 1 8 週	Lesson 7 The Placebo Effect							D					
第 1 9 週	Lesson 8 Sedna							D					
第 2 0 週	Lesson 8 Sedna							D					
第 2 1 週	英語の歌を覚える							D					
第 2 2 週	Lesson 9 The Amazon							D					
第 2 3 週	Lesson 9 The Amazon							D					
第 2 4 週	定期試験の返却と解説、英語の歌を覚える							D					
第 2 5 週	Lesson 10 Space Junk							D					
第 2 6 週	Lesson 10 Space Junk							D					
第 2 7 週	Lesson 11 ID Theft							D					
第 2 8 週	Lesson 11 ID Theft							D					
第 2 9 週	Lesson 12 Euthanasia							D					
第 3 0 週	Lesson 12 Euthanasia							D					
（特記事項） 上記計画は、1 つのレッスンを 2 回の授業で終える配分であるが、学生の理解の度合いに応じて、進度は調整される。			JABEE との関連										
			JABEE	a	b	c	d1	d2a)d	d2b)c)	e	f	g	h
			本校の学習 ・教育目標	A	A	C	C	C	B	B	D	C	B

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。（【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。）

英語総合

最近学生に外国語のテキストを日本語に翻訳してもらうと、「< >みたいな…、カンジかな？」なんていうカンジの返答が返ってくる。しかしそれはおかしい！ どんな言語であれ、たいいていの文章は「感じ」ではなく厳密な意味（「 は～である」という事実）を伝えている。それをキチンと翻訳できないのは、訳者がテキストを厳密に読んでいないからである。そして訳者がテキストを厳密に読んでいないのは、訳者がテキストを厳密に読めないからである。それでは訳者がテキストを厳密に読めないのは何故か？ それは主として、テキストを作っている、あるいは文章を作っている外国語の文法を軽視しているからである。我々の母語である日本語で考えてみてほしい。日本語の文法をあいまいにしたまま作られた文章が、あるいは文法をないがしろにしたまま翻訳された日本語が、元の日本語の意味を正しく伝えているだろうか？

授業では、英語のテキストを徹底的に読む。「徹底的に」とは「テキストを作っている構成法や、文章を作っている規則、すなわち英語の文法を常に意識し確認しながら読む」ということだ。

「読む・書く・話す・聞く」という皆さんが必要とする英語の能力を伸ばすために、週1回（90分）×30回（90分×30＝2700分）すなわち合計45時間の授業で、一番効果的に、何かに資することができるのであれば、それは上に挙げたような「読む」に特化した「精読」の作業であると私は信じます。どうか皆さん、徹底的に読みましょう！

教科書（*Reading Expert 2*）の内容（予定では第12課までを取り扱うが、進度に応じて学習範囲は変更する。）

- Lesson 1 Men Are From Mars, Women Are From Venus
- Lesson 2 Chocolate
- Lesson 3 Product Placement
- Lesson 4 Fart Tax
- Lesson 5 Letter From An Iranian Girl
- Lesson 6 Blogs
- Lesson 7 The Placebo Effect
- Lesson 8 Sedna
- Lesson 9 The Amazon
- Lesson 10 Space Junk
- Lesson 11 ID Theft
- Lesson 12 Euthanasia
- Lesson 13 Venice, Italy
- Lesson 14 Honorifics
- Lesson 15 Beauty In The Media